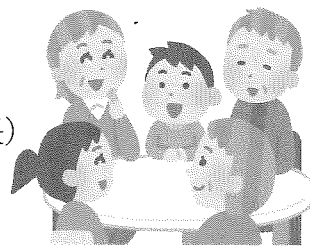


社協ホームヘルパーステーション介護講座

横須賀市の取り組みに学ぶ『自宅で亡くなる』ということ

全国に先駆けて在宅での療養・看取りに取り組んでいる横須賀市の事例を紹介します。

日 時：平成29年9月30日（土）13：30～15：30  
 場 所：ラディアン ミーティングルーム2  
 講 師：川名 理恵子 氏（横須賀市健康部地域医療推進課 課長）  
 諏訪部 弘之 氏（横須賀市居宅介護支援事業所連絡会 副会長）  
 受 講 料：無料（ラディアンの駐車場は有料です）  
 持 ち 物：筆記用具  
 定 員：80名（先着順、町内在住・在勤者優先）  
 申込・問合せ：社協ホームヘルパーステーション TEL 0463-73-2881 FAX 0463-73-0295



知っていますか？認知症のこと

認知症は脳の神経細胞が壊れて起こる病気で誰もがかかる可能性があります。進行すると、だんだんと理解する力や判断力がなくなって、社会生活や日常生活に支障が出てきます。

「加齢による物忘れ」と「認知症」の違い

	加齢による物忘れ	認知症
原因	脳の生理的な老化	脳の神経細胞の変性や脱落
物忘れ	体験したことの一部分を忘れる（ヒントがあれば思い出す）	体験したことをまるごと忘れる（ヒントがあっても思い出せない）
症状の進行	あまり進行しない	だんだん進行する
判断力	低下しない	低下する
自覚	忘れっぽいことを自覚している	忘れたことの自覚がない
日常生活	支障はない	支障をきたす

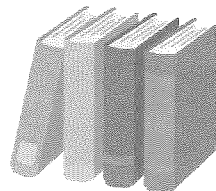
症状が軽いうちに、適切な治療が受けられれば、進行を遅らせたり、症状を改善したりすることもできます。一人で悩まず医療機関や地域包括支援センターにご相談ください。また、認知症を理解する出前講座（認知症サポーター養成講座）も行っています。気軽にご連絡ください。

地域包括支援センター TEL 0463-71-7085

古本の提供を  
 お願いします！

カンナカンナ通信

カンナカンナは、よるべふれあい祭りで古本市を出店するため、皆さまに本の寄付をお願いしています。ジャンルは問いませんが、雑誌、図鑑、百科事典、劣化が激しいものはお断りしています。



持ち込み歓迎！回収もしています。社協事務所、ともしびショップへの持ち込みもOKです。

本はひもで縛るか、袋にまとめていただくと助かります。なお、返却はできませんのでご了承ください。

古本市の収益は、全てカンナカンナ利用者へ配分されます。皆さまのご協力をお願いいたします。

連絡先：カンナカンナ（障害者就労支援施設）  
 緑が丘1-10-6（福祉ワークセンター内）  
 TEL・FAX：0463-73-2405

平成29年度 役員・評議員

（敬称略） ※○印は新任

【役員】

- 会長 長尾 秀美（行政機関）
- 副会長 加藤 隆久（地区長連絡協議会）
- 副会長 野谷美恵子（民生委員児童委員協議会）
- 理事 坂本 陸美（保護司会）
- 理事 里山 樹（社会福祉施設）
- 理事 柏原 昭彦（地区社協部会連絡会）
- 理事 伊勢田博司（学識経験者）
- 理事 依田 久司（学識経験者）
- 理事 室伏 則子（学識経験者）
- 理事 秋澤 靖久（学識経験者）
- 監事 西山千鶴子（民生委員児童委員協議会）
- 監事 芦沢 茂高（学識経験者）

【評議員】

- 宮田 勉（地区社協部会連絡会）
- 松川 和俊（地区社協部会連絡会）
- 高橋 利男（地区社協部会連絡会）
- 堀尾 美幸（心泉学園）
- 中原 明人（大磯恒道会）
- 要 司（人権擁護委員連絡協議会）
- 杉本 和子（社協登録ボランティア）
- 前田憲一郎（議会）
- 原 幸男（地区長連絡協議会）
- 石綿 進（老人クラブ連合会）
- 橘川 透（身体障害者福祉協会）
- 峯尾 節子（更生保護女性会）
- 内山 輝夫（福進会）
- 渡邊 康司（商工会）
- 黒石 俊彦（行政機関）